

令和3年度 経営発達支援計画 実施報告書

I. 地域の経済動向調査に関すること

(1) 小規模事業者の経済動向調査

(取り組み内容)

管内の小規模事業者の状況を確認する為にコロナ前とコロナ後の景況感、会議所に求める支援内容を調査し、結果をフィードバックした。

(課題と対応)

FAX 並びに GoogleForms での回答ツールを用いたが回答率が低かった。
アンケート内容の簡素化を行い、回答しやすい内容を記載する必要がある。
アンケート実施時に商工会議所が行う施策の周知も同時に行い認知度向上、手厚い支援を実施する。

調査期間	令和3年10月19日(火)～11月15日(月)
調査対象	会員企業 2,217社
調査内容	企業情報、景況感(売上高、仕入原価、資金繰り、従業員) 会議所に求める支援内容、希望するセミナー
有効回答	279社
回答率	12.6%

(2) LOBO調査(日本商工会議所早期景気観測システムに提供する資料調査)

(取り組み内容)

当商工会議所会員企業に毎月のLOBO調査を依頼している。調査票は毎月5日頃に日本商工会議所の情報サイトにアップされており、締切日(毎月20日頃)までに各企業から頂いた回答を報告している。その結果をもとに集計した日本商工会議所からの業種別景気状況を毎月当商工会議所の会報誌に掲載していることで会員に情報を提供している。

依頼先の業種	製造業、建設業、小売業、サービス業、卸売業
調査項目	売上高、採算性、仕入単価、従業員、業況、資金繰り その他(設備、為替、法律、災害など)

(目標と実績)

支援内容	R2実績	R3目標	R3年実績	達成率
調査件数	9	9	9	100.0%

(課題と対応)

毎月定期的な景況調査を依頼しているのは9社。
定期的なヒアリングにより、管内の景気動向把握に努めている。

II. 需要動向調査に関すること

(1) 「道の駅めぐみ白山」を活用した新商品の調査 伴走型補助金を活用

(取り組み内容)

白山市が行っている6次産業化チャレンジ支援事業について、これまで採択された白山市内の事業者の商品を紹介するためにパンフレットを作成した。当パンフレットによって事業所や商品の認知度向上に繋がり、また6次産業化支援事業の概要についても説明することで今後更なる申請者増加が見込まれ、今後の白山市ブランド商品が拡大することで地域の活性化に繋げる取組を行った。

配布期間 : 令和3年12月3日(金)～令和4年2月21日(金)

掲載企業・商品 : 白山市内の6次産業化支援事業申請済み小規模事業者
9企業、12商品

作成・配布の内容(掲載情報等)

: 企業名、住所、TEL、商品の販売場所、画像1点、商品名、
商品の特徴、使用農産物、6次産業化支援事業概要説明

配布先・周知方法 : 道の駅めぐみ白山、JR松任駅、白山市役所、当会議所会員企業等に配布し活用を促進した。また地元の報道機関充てにプレスリリースを行い新聞社2社、放送局1社の取材を受け内容を石川県内に周知した。

発行部数 : 5,000部

(課題と対応)

パンフレットを通じて6次産業化商品のPRを行ったことで知名度向上に繋げた。今後も申請件数増加に繋げ商品数拡大に貢献したい。

コロナ禍の為既存商品のアンケート調査を通じた商品の分析・フィードバックを行うことができなかつたため、今後は道の駅を巻き込んで販促に繋がる活動を行いたい。

III. 経営状況の分析に関すること

(取り組み内容)

(1) 経営分析を積極的に実施 伴走型補助金を活用

BIZミルを活用し国の事業再構築補助金、小規模事業者持続化補助金、石川県の新分野進出・事業転換支援事業費補助金、飲食・観光関連事業者需要開拓緊急支援事業費補助金、マルケイ融資、石川県制度融資において決算書の入力、事業計画策定などを行い事業者の支援を行った。

(2) 経営分析セミナーの開催

令和3年11月5日（金）に実施。伴走型補助金を活用
決算書を基にした経営分析手法について学んだ。

参加者 14名

(目標と実績)

支援内容	R2実績	R3目標	R3実績	達成率
経営分析企業数	72	64	92	143%

(課題と対応)

小規模事業者は、経営分析するために必要な知識・経験が不足している事業所が多い。
今後の事業方針、補助金申請等には必要な内容であるため引き続きセミナーの実施、
専門家派遣、経営指導員による支援を強化したい。

IV. 事業計画の策定支援に関すること

(取り組み内容)

(1) 小規模事業者の計画策定支援

これまでの小規模事業者持続化補助金申請先、石川県経営力強化総合支援アドバイザー派遣事業の利用先、小規模事業者経営改善資金（マル経融資）利用先に加えて、経営分析を行った支援先には、事業計画の策定を促した。

(2) 専門家を利用した事業計画策定支援

石川県経営力強化総合支援アドバイザー派遣事業を利用し事業計画の策定を支援した。
利用企業数：14企業

(3) 事業計画作成セミナー・はくさん創業応援塾の開催

事業計画セミナーでは国や県の施策を受けるための事業計画策定方法を学んだ。
はくさん創業応援塾ではこれから創業する人や、創業後も対象として事業計画の作成・創業の心構え等を学んだ。

8月29日（日）はくさん創業応援塾	参加者	7名
11月9日（火）事業計画作成セミナー	参加者	14名
3月6日（日）はくさん創業応援塾	参加者	18名

(目標と実績)

支援内容	R2実績	R3目標	R3実績	達成率
事業計画策定支援企業数	21	60	45	75%

(課題と対応)

創業者の持続的成長を図るため、事業計画の策定の必要性について更なる啓蒙に務め、支援ニーズの掘り起こしを行う。現状の経営動向調査等で得られた情報を踏まえて、事業計画の作成を行う。又、経営分析を行った全ての支援先には事業計画の作成に繋げるようにしたい。

V. 事業計画策定支援後の実施支援に関すること

(取り組み内容)

- (1) 経営状況の分析結果、経済動向等を踏まえて、事業計画策定支援の対象事業者を対象としてフォローアップ支援を行った。特に主眼を置くポイントとしては、事業計画の目標とする売上や利益が順調に推移しているか否かを確認した。

(目標と実績)

支援内容	R 2 実績	R 3 目標	R 3 年実績	達成率
フォローアップ支援企業数	71	60	44	73%

(課題と対応)

小規模事業者に対し、専門家派遣で支援した先等に対して、経営指導員が巡回訪問や窓口相談時に、指導内容が実行されているかをチェックしている。

特に国や県の補助金申請等で小規模事業者との接点が多くフォローアップ支援先が増加した。

VI. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること

(取り組み内容)

各種展示会や地域イベントへの出店を促し販路開拓に繋げる。

(1) 商談会・地域イベント

ア. 「金沢マッチング商談会」

開催期間 令和3年9月6日(月)～9月9日(木)

場 所 金沢商工会議所

出展企業数 9社(当該地域)

商談数 29件

※令和4年8月22日(月)～8月26日(金) オンライン商談予定

※令和4年8月29日(月)～9月1日(木) リアル商談予定

イ. 「イチ押し商談会」

開催日 令和4年2月9日(水)

場 所 金沢商工会議所

出展企業数 1社(当該地域)

成約件数 0件

※令和4年度開催未定

ウ. しんきんビジネスフェア

開催期間 令和3年度開催中止

※令和元年9月11日(水)石川県産業展示館で開催

※令和4年度開催未定

エ. ME X金沢

開催期間 令和3年度開催中止

※令和元年5月16日(木)～5月18日(土)石川県産業展示館で開催

※令和4年5月19日(木)～5月21日(土)石川県産業展示館で開催

オ. マルシェ ドゥ ハクサン～白山の旬の味を食べマルシェ～の出展促進

開催日 令和3年度開催中止

※令和元年6月15日(土)松任駅前広場で開催

※令和元年10月20日(日)道の駅めぐみ白山で開催

※令和4年秋季開催予定

カ. サマーフェスティバルHAKUSAN グルメストリートの出展促進

開催日 令和3年度開催中止

※令和元年8月18日(日)松任総合運動公園で開催

※令和4年8月21日(日)松任総合運動公園で開催予定

キ. サマーフェスティバルHAKUSAN KARA 旨グランプリの出展促進

開催日 開催中止

※令和元年8月18日(日)松任総合運動公園で開催

※令和4年8月21日(日)松任総合運動公園で開催予定

(課題と対応)

コロナの為直近2年は開催されていないものの今年度から徐々に再開される展示会等もあり、周知の依頼に対して協力を行う。当会議所に係る行事については感染対策等の運営方法についても考慮し参加しやすい環境を整える。

(2) 販売促進に関するセミナーの開催

(取り組み内容)

各種セミナーを開催し販促力を強化し販路拡大を図る

6月	9日	(水)	動画制作・活用セミナー
7月	6日	(火)	営業力強化セミナー
8月	4日	(水)	ブランディング実践セミナー
8月	5日	(木)	Google 徹底活用セミナー
10月	7日	(木)	儲けるためのSDGs実践セミナー
10月	28日	(木)	LINE 公式アカウント活用セミナー
11月	10日	(水)	店舗陳列・ディスプレイテクニック実践セミナー
11月	16日	(火)	初めてのRPAセミナー
12月	9日	(木)	WEB販促術 DX・5G活用セミナー
1月	17日	(月)	LINE 公式アカウント活用セミナー (1日目)
1月	19日	(水)	LINE 公式アカウント活用セミナー (2日目)
1月	21日	(金)	LINE 公式アカウント活用セミナー (3日目)
2月	22日	(火)	営業力強化セミナー

場 所 白山商工会議所、オンライン

参加企業数 167企業

参加者数 144人

(課題と対応)

参加企業、参加者にリピーターが多く今後も継続して参加してもらうことに加え、新規の参加者も集いたい。コロナ禍に対応したハイブリッド形式での開催も行っているが、リアル形式に比べ講師の声が届きにくいことや発言がしにくいなど課題もあり対応策を模索する必要性がある。

(3) 小規模事業者持続化補助金・事業再構築補助金を活用した販路開拓支援

(取り組み内容)

国が公募する販売促進、事業転換に関する補助金の活用について支援した。

令和元年度補正 小規模事業者持続化補助金 (一般型)

採択件数：7件

第5回 令和3年 4月30日(金)～令和3年 6月4日(金)

第6回 令和3年 6月 7日(月)～令和3年10月1日(金)

第7回 令和3年10月 4日(月)～令和4年 2月4日(金)

令和2年度補正予算 小規模事業者持続化補助金 (低感染リスクビジネス枠)

採択件数：5件

第1回	令和3年	4月16日(金)	～	令和3年	5月12日(水)
第2回	令和3年	5月13日(木)	～	令和3年	7月7日(水)
第3回	令和3年	7月12日(月)	～	令和3年	9月8日(水)
第4回	令和3年	9月16日(月)	～	令和3年	11月10日(水)
第5回	令和3年	11月22日(月)	～	令和4年	1月12日(水)
第6回	令和4年	1月19日(水)	～	令和4年	3月9日(水)

事業再構築補助金

採択件数：5件

第1回	令和3年	3月26日(金)	～	令和3年	5月7日(金)
第2回	令和3年	5月20日(木)	～	令和3年	7月2日(金)
第3回	令和3年	7月30日(金)	～	令和3年	9月21日(火)
第4回	令和3年	10月28日(木)	～	令和3年	12月21日(火)
第5回	令和4年	1月20日(木)	～	令和4年	3月24日(木)

(課題と対応)

申請を希望する企業に対して公募内容、申請方法等を分かりやすく指導することが求められる。申請書作成時には経営分析、事業計画策定を支援し、採択後もフォローアップを行う。

(4) はくさんグルメガイド 2021-2022 作成

伴走型補助金を活用

(取り組み内容)

地域の方々に市内の飲食店情報を提供することを目的としたグルメガイドを作成した。

募集期間 令和3年 9月15日(水)～令和3年10月7日(木)

配布期間 令和3年12月10日(金)～令和4年2月21日(金)

掲載店舗 当所管内で飲食店を営む小規模事業者(114店舗)

※合計で117店舗掲載(3店舗小規模外の店舗掲載)

作成・配布の内容(掲載情報等)

:店舗名、住所、TEL、店舗紹介文、メニュー、価格、画像2点、営業時間、定休日、座席数、駐車場、MAP、コロナ対策を行っているかを示すアイコン、テイクアウト・デリバリーアイコン、QRコード。

発行部数：10,000部

周知方法：JR松任駅、JR金沢駅、掲載店舗、白山市役所、市内ホテル、白山商工会議所管内小規模事業者、白山商工会議所会員企業に配布し活用を促進した。また地元の報道機関充てにプレスリリースを行い新聞社2社、放送局1社の取材を受け内容を石川県内に周知した。

(課題と対応)

当会議所管轄エリアに所在する飲食店の情報を掲載したことで市内・市外の方々に対しての知名度向上に繋がった。掲載店舗からはスマートフォンに対応したWEB版の作成やクーポン利用に対応させてはどうかとの意見があった。今後はSNS等も活用し効率的な周知を行う必要がある。

(5) 白山市じわもんショッピングサイト管理運営事業

(取り組み内容)

ネット販売ツール「白山市じわもんショッピングサイト」を立ち上げ、会員企業のネット販売を支援した。

※令和4年3月末現在

参加企業数 10社(会員9社、非会員1社)

販売品目 約40点

注文件数 1,104点

売上金額 1,511,200円(令和3年12月10(金)～令和4年3月31日)

(課題と対応)

(有)彩霞堂の「琥珀糖」というヒット商品が生まれた。

能登印刷株による売上解析が非常に優秀であった。ただ売上解析を行う際にもう少し職員も同席するような伴走型支援を行い更なる情報の提供やスキルの向上に務めるべきであった。

VII. 地域経済の活性化に資する取組

(取り組み内容・目標と実績)

(1) 地域活性化イベント「サマーフェスティバルHAKUSAN」の開催

開催日 令和3年度開催中止

※令和元年8月18日(日)松任総合運動公園で開催

※令和4年8月21日(日)松任総合運動公園で開催予定

(2) 白山市の地域力再発見!知っとるツアーの実施

開催日 令和3年度開催中止

※令和元年8月26日(月)開催

※令和4年度開催未定

(3) 中心市街地活性化事業「まちゼミ」の実施

開催日 令和3年度開催中止

※令和元年7月20日(土)～8月25日(日)開催

(19店舗参加、27講座実施)

(課題と対応)

サマーフェスティバルHAKUSANはKARA旨グランプリ、キッズランド、伝統行事が一体となった県内でも有数の大規模イベントに成長している。今後も白山市の夏の風物詩として認知度を向上させ観光客増加に繋げる。

知っとるツアーについて、白山商工会議所管内企業には世界に誇るものづくり企業が集積しているにもかかわらず住んでいる一般市民の中には存在が知られていない企業もあるのが現状です。地元企業のすばらしさや技術力を伝えることで市民にとっての魅力発見、企業にとっての魅力の発信に繋げる。

まちゼミは、まっとうまちなか協同組合の各店舗が商品やサービスの魅力を伝えるための講座を一般市民向けに行っています。当会議所としても参加店の紹介などの情報発信を支援し中心市街地活性化に繋げる。

VIII. 事業の評価及び見直しをするための仕組みに関すること

(取り組み内容)

- ① 経営発達支援計画の進捗状況についての評価を行うための評価委員会を開催する。
- ② 評価委員の意見を反映させ当年度の計画の見直しを行う。
- ③ 業務の実施を行う
 - ・他機関との連携
 - ・経営指導員による協議・検証
 - ・県内商工会議所・商工会との情報交換等
- ④ 各種事業に対しての評価を受ける
 - ・小規模事業者へのアンケート
 - ・経営分析・事業計画策定後のフィードバック
 - ・県内の商工会議所・商工会の経営指導員と情報交換等
- ⑤ 経営指導員間による年間を通じた事業の評価、課題の抽出
- ⑥ 評価委員会の実施

(課題と対応)

課題の変化に柔軟に対応するための体制・組織づくりが必要である。

IX. 経営指導員等の資質向上等に関すること

(取り組み内容・目標と実績)

- (1) 経営指導員において意見交換を行う。持続化補助金や融資の案件を持ち寄り、企業の状況、景況感について協議を行う。支援ノウハウのデータについては共有サーバにて保存・管理し、紙媒体についてはファイリングして一まとめにする。
- (2) 週初めに行う「朝礼」において、小規模事業者に関する情報交換と支援内容、支援方法を周知し向上を図る。またサイボウズの掲示板等を活用することで職員間での情報共有が可能となり知識向上に繋がる。
- (3) 石川県商工会議所連合会が主催する研修会一般コース（国・県等の施策などの知識）、特別コース（金融、補助金申請、税務、経営改善、事業承継、経営革新、創業などの専門知識）に参加し、商工労働行政の施策情報を得るとともに小規模事業者支援事業の実施に当って必要となる専門的な知識を習得する。（最低15時間）

		内 容	
10月11日	経営指導員研修	一般コース	2名参加
10月12日	経営指導員研修	一般コース	2名参加
12月14日	経営指導員研修	特別コース	3名参加 (創業支援・補助金)
1月20日	経営指導員研修	特別コース	3名参加 (IT活用)
2月21日	経営指導員研修	特別コース	2名参加 (事業承継・インボイス制度)

(5) WEB研修を受講し、全国の経営指導員等が、小規模事業者の高度化・多様化するニーズに対応し、創業・経営革新につながる提案型指導ができるよう、経営指導員等の専門家や資質向上に必要な知識を習得できるシステムを活用し、計画的に受講(受講時間、進捗管理)することで支援能力の向上を図る。

内 容	
経営指導員4名によりWEB研修の積極的な受講を実施	

(課題と対応)

経営指導員は研修に参加し能力向上を図っている。

補助対象となる経営指導員は4名であるが、業務経験のある職員を2名、経営指導員として活用することで

個社支援の指導内容をTOAS(トータルOAシステムの略。日本商工会議所が開発したクラウド型の経営支援ツール)に入力することによって職員間で情報共有する仕組みを構築している。

令和3年度より、他の商工会議所の支援事例を参考として、「BIZミル」(経営分析、経営支援を目的としたクラウド)を導入しており、今後も支援の効率化に繋げたい。

X. 他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関すること

1. 他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関すること

(取り組み内容・目標と実績)

(1) 石川県内の商工会議所間での連携

内 容	
10月22日	北陸信越ブロック中小企業相談所長会議
12月24日	令和4年度石川県予算に対する要望
2月14日	経営改善普及事業連絡協議会

(2) 石川県、白山市との意見交換会

内 容	
11月 9日	石川県地区別金融円滑化懇談会

(3) 市内商工会との連携

内 容	
5月31日	白山市経済団体連絡協議会事務局会議
8月6日	白山市経済団体連絡協議会事務局会議
9月15日	白山市経済団体連絡協議会事務局会議
12月1日	令和4年度白山市に対する要望・提案
1月28日	白山市経済団体連絡協議会事務局会議
3月23日	白山市経済団体連絡協議会事務局会議

(4) 日本政策金融公庫、金融機関との連携、意見交換会

内 容	
12月9日	日本政策金融公庫との懇談会
2月14日	経営改善普及事業連絡協議会

(5) 専門家との連携及び情報共有

内 容	
中小企業診断士、税理士等と個別に連携し情報交換を行う	

(課題と対応)

経営発達支援事業と違うテーマが議題となっているケースが多く、関連している話題や情報共有は行われているが、具体的な支援ノウハウ等の情報交換には至っていない。小規模事業者の支援といった観点で効果的な議論を行う必要がある。